

自動体位変換機能付静止型マットレス

αPLA NE-AUTO

アルファプラ ネオート

静止型マットレスに 自動体位変換機能を搭載

静止型マットレス専門メーカーが考えた
体圧分散性能・快適性・安定性に加え、
介護負担も軽減するマットレス



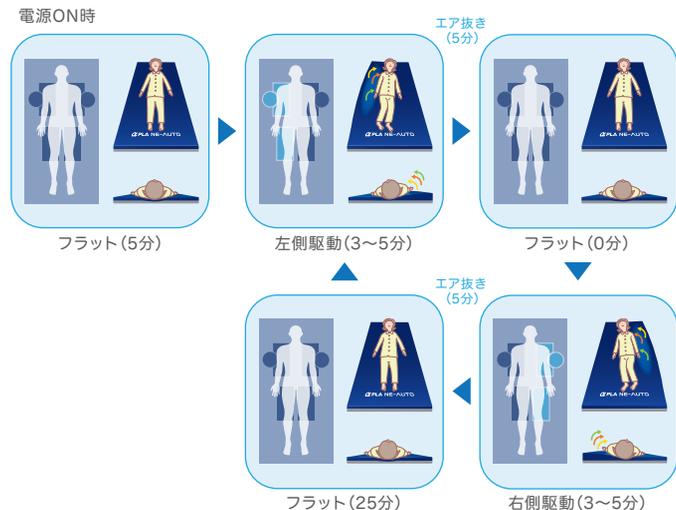
エアポンプー体型
(ビルドイン方式)

2024年12月発売予定

自動体位変換機能

ウレタンフォーム下に配置した6つのエアセルが、穏やかに肩、胸、腰の順に駆動し、人の自然な寝返りを再現します。

■ 駆動サイクル

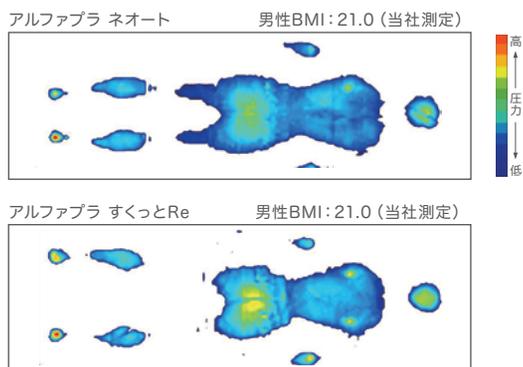


- 上記サイクルは基本モードの場合です。
- ベッドの背上げ時には体位変換は自動で止まります。

優れた体圧分散性能

上層の柔らかめの高弾性無膜ウレタンフォームが、身体を優しく包み込み、優れた体圧分散性能を発揮します。

■ 体圧分散比較



かんたん操作

操作を行うリモコンのボタンは、電源ボタンとモード切替ボタンの2つのみ。身体状況に合わせた3モードの選択で複雑で難しい設定の必要はありません。

■ モード切替

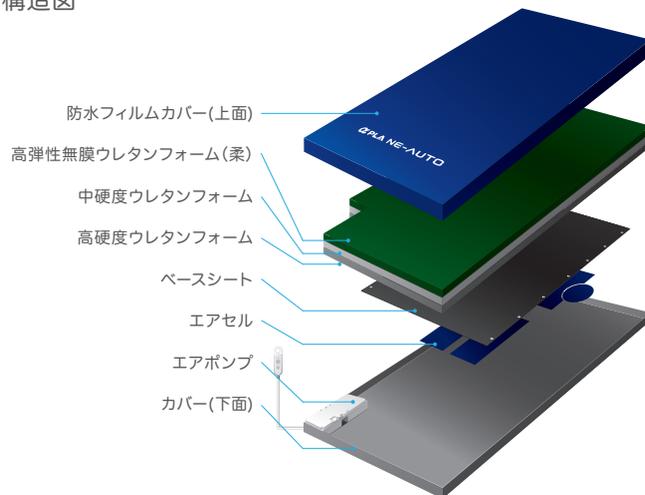
基本モード	左側→フラット→右側→フラットの順で駆動
左側のみモード	左側→フラットの順で駆動
右側のみモード	右側→フラットの順で駆動



快適性・安定性

積層したウレタンフォームの下にエアセルを配置したことで、静止型マットレスの特長である快適性・安定性を実現し、エアマットレス特有の不安定・浮遊感を軽減。リハビリテーションおよびポジショニングにも適し、ADL維持に貢献します。

■ 構造図



マイクロクライメイトに配慮

上層には、通気性に優れた高弾性無膜ウレタンフォームを使用。

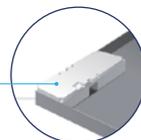
床ずれ発生の外的要因に影響を与える要因として関心が高まっているマイクロクライメイト(皮膚局所の温度・湿度)にも配慮しています。

静音性

静音設計で、エアポンプ駆動中も驚くほど静か。夜間でも、快適にご使用いただけます。

測定値 : 18.8dB (20dB:人の小さな寝息程度の音)
測定条件: 無響室 (外部施設を使用し当社にて測定)
エアポンプ駆動時、頭部近傍にて測定

エアポンプ
(ビルドイン方式)



仕様

型番	MB-NF3R	MB-NF3S	MB-NF1R	MB-NF1S
サイズ[cm]	幅83×長191×厚13	幅83×長180×厚13	幅91×長191×厚13	幅91×長180×厚13

設置方法: リプレースメント

材質(中身): [マットレス部] ポリウレタンフォーム [エアセル部] ポリウレタンフィルム
材質(カバー): [上面] 表地: ポリウレタン 裏地: ポリエステル [下面] ナイロン
[エアポンプ] ケース: ABS樹脂



防水フィルムカバー

表面、側面がウレタンフィルムで覆われたカバーです。清拭しやすく、汚物の浸透を防ぎます。

- サイズは目安の数値です。

2024.10.12000

